

全く安全ではない!危険な小中学校の天吊りエアコン!!

安全な床置き型への設計変更を、デタラメな理由と疑惑の書類で頑なに拒否する深津町政!!

何のための、誰のためのエアコン設置なのか!

深津町政は、平成31年1月29日の議会全員協議会の議決直前において、議会の承認を得るために天吊りエアコンの安全確保に関して最後の説明を行いました。

具体的には、

1、(有)A&A構造研究所の「松川町小中学校エアコン設置工事 天吊型アンカー構造検討書」(以下 構造検討書)という書面の提示。

2、アンカーを設置するコンクリートスラブ(天井の鉄筋コンクリート)の引抜試験を行う。
という二点でした。

1の構造検討書は、私達が情報公開請求で入手した「報告先」・「報告日付」が無い疑惑の書類です。(詳しくは、意見広告5の12～18ページをご覧ください。)

この構造検討書では計算上は安全とあるとしながらも、「但し、検討に当たっては、コンクリートスラブが健全であることを前提としている為、施工にあたってはひび割れ等の老朽化に十分な配慮が必要である。」と付け加えられています。

このことについての対策として、深津町政は2の「アンカーを設置するコンクリートスラブの引抜試験を行う。」と説明しました。

しかし、引抜試験とは取り付けたアンカーを引っ張ってどこまでの力(何Nまで)^{ニュートン}にスラブが耐えられるかを調べる破壊試験です。これから取り付けようとするスラブの健全性を調べるためにそのスラブの破壊試験をしてしまって、どこに正式なアンカーを取り付けるのでしょうか。デタラメな話です。

私達はとても納得ができないので、同日の内に「小中学校のエアコン設置の安全性等についてのまちづくり懇談会」を申し込んだのですが、深津町政は2月6日に「議会が認めて、すでに着工している」という、子供たちの安全とは全く関係ない理由で開催を拒否してきました。

そこで最後の手段として、「子供たちのために役場の前に立ち子供たちの安全を訴え、マスコミに働きかける。」との旨を教育長に訴えたところ、ようやく、平成31年2月18日に天吊りエアコンの安全性についての説明会が行われることになりました。その結果は、後日ご報告致します。

自分達の子供は自分達で守るしかありません!!

平成31年2月 まつかわ太陽の会
清一 竹村幸宏 原田 西尾明廣 名北 宮澤正典
中荒町 矢澤勇 東浦 松本朗彦 羽場 宮沢朋文

子供達の安全を願う1,463名の署名請願書に 「ポーズだけの議会」

平成31年1月29日、議会全員協議会において、「子供達に安全で適正な工事価格で小中学校へエアコン設置ができるよう慎重な判断を求める請願書」に応え、本気で深津町政に変更を迫った議員は数名だけでした。その内の一人の議員が最後に「高い工事金の事は妥協するから、子供達の安全の為、何としても中学校の普通教室を床置きに設計変更してほしい。」と深津町政に迫ったのですが、ほとんどの議員は全く反応せず、その後の本会議で、松川町議会は深津町政の「子供達に危険な天吊り設置の中学校エアコン工事契約」を11対2で可決しました。

裏面に記載したように、1月29日、議会全員協議会での深津町政の安全の確保は全くデタラメだったのですが、殆どの議員はそのおかしい説明を追求することなく黙認したのです。

私達は、1月29日の社会文教常任委員会、議会全員協議会、臨時会で、小中学校のエアコン設置に関して14名の議員がどのような行動を取ったのか、その正確な情報を1,463名の署名をして頂いた方をはじめとする町民の皆様には、後日改めてお伝えしたいと思います。

14名の議員の方々へ

最近の地震災害で、地震の予測などできないことを経験したはずです。また、ある専門家の知見をクリアしてもただそれだけのことであって、松川町の小中学校の天吊りエアコンが来たるべき南海トラフ地震で落ちない保証にはなりません。

皆さんの孫達も小中学校にいませんか。また、自分達の子供や孫やひ孫だけで無く、これからこの小中学校へ入ってくる松川町の子供達に対して「より万全な安全」を作る責任が議員の皆さんにはあるのではないのでしょうか。

想像してみてください。万、万が一南海トラフ地震で天吊りエアコンの落下による被害が子供達に及んだとしたら、後悔しきれないでしょう。本当に、それでいいのですか？

町民の皆様へ

私達は大地震を避けることはできません。しかし、私達大人は小中学校の子供達に「より安全」で「より安心」できる環境を作ることはできるはずです。子供達は何もできません。

深津町政は今回のエアコン設置に関し、何かにつけ、「近隣の」という言葉で誤魔化し、天吊りエアコンを設置しようとしています。近隣の市町村がどうであれ、松川町の子供の安全の保証にはなりません。

私達は4月に新しい町長が誕生したら、まず、中学校の17の普通教室の天吊りエアコンを床置きに変更する寄付を申し入れるつもりです。しかし、この時、この「ポーズだけの議会」の承認が必要になります。その時、私達はきっと「役場の前に立つ」ことになるでしょう。

自分達の子供は自分達で守るしかありません！！

平成31年2月 まつかわ太陽の会
清一 竹村幸宏 原田 西尾明廣 名北 宮澤正典
中荒町 矢澤勇 東浦 松本朗彦 羽場 宮沢朋文